英語 対略! be 動詞の基本 主語って何だ? 動詞って何だ?

1 中学英語スタート!

小学校では「聞く」「話す」を中心に英語の表現に親しんできました。中学英語ではその表現をルールにそって整理していきます。そのルールを**「文法」**といいます。この**「文法」**を知っておくと、習った表現だけではなくそのルールにしたがって、いろいろな文を作ることができるのです。

中学準備コースでは、小学校で親しんできた英語の表現が、どのように中学英語に つながっていくのかを学び、中学校の学習をスムーズにスタートさせる準備をします。



■ 英語には「主語」と「動詞」が必要。

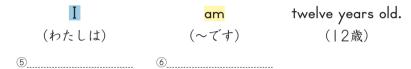
日本語では、それぞれの言葉の順序を入れ替えたり、省略したりすることができますが、英語は言葉の順序をとても大事にします。

- わたしは 英語を <mark>話します。 I speak English.</mark> 英語を わたしは <mark>話します。 英語を 話します</mark>。
- ・ [(わたしは), speak (~を話す), English (英語), それぞれを**単語**といいます。
- ・この英文の中で \mathbb{I} のように \mathbb{I} ~は \mathbb{I} ~が \mathbb{I} を表す単語は \mathbb{I} といいます。 \mathbb{I} speakのように \mathbb{I} ~します \mathbb{I} を表す単語を \mathbb{I} と呼びます。
- ・英語には主語と動詞が必要で、〈主語+動詞〉の順で表します。

主語と動詞を確認しましょう。

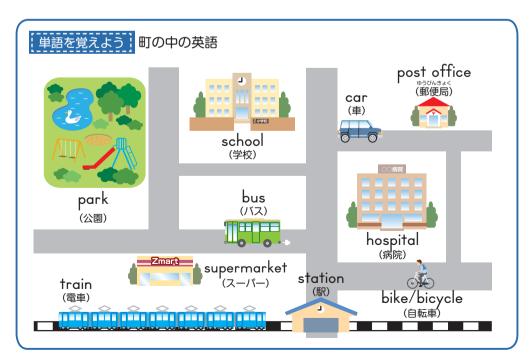
I	<mark>speak</mark>	English.
(わたしは)	(~を話す)	(英語)
(a)		

もう | つ例文を見てみましょう。「わたしは」が**主語**, 「…です」にあたるのが**動詞**です。



どちらも〈 $^{\circ}$ + $^{\otimes}$ + $^{\circ}$ という順になっていますね。小学校では ' $^{\circ}$ Speak English.' という表現のまとまりに親しみましたが、中学校では〈 $^{\circ}$ + $^{\circ}$ という考え方を使ってより多くの表現を学んでいきます。

















わたしは英語を話します。

I speak English.



▶ 0:00 •

-0.06













わたしは英語を話します。

I speak English.



▶ 0:00 €

-0:06

